

最速でJavaエンジニア になって稼ぐ

2019/01/19

人生逃げ切りオンラインサロン内

目次的なやつ

- AWSとは
- AWSを使うメリットとデメリット
- AWS上にEC2立ち上げ
- AWS上でJenkins環境構築とCIの実行
- AWS上のJenkinsを使ってGitHubと連携し、CIの自動実行を構築

AWSとは

- AWSとは「Amazon Web Service」の略で、Amazon社が提供するクラウドサービスです。
- クラウドといわれる仮想空間にインスタンス(実態はサーバーみたいなもの)を作成して、そのインスタンスに対してアプリケーションをインストールしたり、ストレージ空間を作ったり、または特定のキューイングシステムの構築などを簡略化する事が出来ます。
- これらの仕組みはクラウドサービスと言われていて、Amazon以外にもMicrosoft、Alibaba、Oracleなどの大きな企業が提供しています。出来る事は基本変わりませんが、特色が異なるため、使い分けるにはそれぞれに応じた知識や経験が求められます(応用は効きますが)
- 様々な機能を有したサービスがクラウド上で提供されているため、自ら作りこむ必要もなく、手軽に利用できるのが大きなウリの一つです。

AWSを使うメリットとデメリット

- AWSはクラウドサービスの中でもシェアの割合が世界的に大きく、最もポピュラーと言えるものになります。ただ中国などにおいてはAlibabaのAliyunが独占しており、AWSは負けていますので、地域差は勿論あります。
- AWSのようなクラウドサービスを使うメリットは極々シンプルで「素早く、簡単に、必要なものを必要なだけ用意して、利用できる」事になります。
- この部分で良く「低価格」というキーワードが付くのですが、これにはいくつかの誤解もあって、一概に「低価格」になるわけではない点には注意です。
- いわゆる「低価格」の比較対象となっているのは「オンプレミス」で用意した場合のサーバー自体のコストや人件費なども全てひっくるめて、の話になっています。
- その為、一般的な用途や小規模なプロジェクトにおいては逆に「高価格」になる場合が充分にあります。
- またAWS独自の仕様もあって、色々なサービスやオープンソースソフトウェアも利用できますが、一部利用できない設定があったりもするので、こころへんは知識と経験が必要になってきます。

AWS上にEC2立ち上げ

参考サイトを見ながら
EC2の立ち上げまでやります。
またVPNなどのネットワーク環境も
解説しながら作っていきます。

(下準備編)世界一丁寧なAWS解説。EC2を利用して、RailsアプリをAWSにあげるまで

https://qiita.com/naoki_mochizuki/items/f795fe3e661a3349a7ce

(DB・サーバー構築編)世界一丁寧なAWS解説。EC2を利用して、RailsアプリをAWSにあげるまで

https://qiita.com/naoki_mochizuki/items/22cfbf4bf7ec95f6ac1c

AWS上でJenkins環境構築とCIの実行

同様に参考サイト見ながら進めます。

AWSにJenkins環境を構築する

<https://qiita.com/hitomatagi/items/4bf578b46c525fc0151>

4

AWS上のJenkinsを使って
GitHubと連携し、CIの自動実行を構築

前回出来なかったWebHookの部分です。
前回の参考サイトそのまま。

GitHubとJenkinsのWebhook連携

https://qiita.com/tz2i5i_ebinuma/items/528ea5163bb2df379852

Jenkins で GitHub のイベントを受けてゴニョゴニョする準備

<https://qiita.com/exabugs/items/cc2c6f59da98cd81a06f>

次回までの宿題

JenkinsとGitHubとの連携まで。
次回からEC2とRDSを別で用意して
WebアプリをAWSで動くようにしていきます。

おしまい